

新入会員の紹介

総合建設コンサルタントとして非開削技術を考える

日本工営株式会社

問い合わせ先：日本工営株式会社 首都圏事業部 都市・地域整備部
〒102-8539 東京都千代田区麹町5-4
Tel. 03-3238-8358 Fax. 03-3238-8379
URL. <http://www.n-koei.co.jp>

このたび日本非開削技術協会に加入いたしました日本工営でございます。弊社はJR四ッ谷駅を新宿通にそって半蔵門方面へ5分ほど進んだ麹町5丁目に本社を構え、総合建設コンサルタントとして営業いたしております。お陰様をもちまして、この6月で創業60周年を迎えることとなりました。総合建設コンサルタントの看板をかかげていますゆえ、いわゆる道路、河川、砂防といった土木から環境、情報までといった幅広い営業品目で仕事をさせていただいております。そのなかで、当協会との係わりが深いのは都市土木の中のパイプエンジニアリングに関する分野で、その一例を簡単に紹介させていただきます。

(1) SPR工法の設計手法

管更生工法のひとつであるSPR工法につきまして、老朽化した既設管渠とプロファイル更生管からなる複合管に分離式非線形解析手法を適用した設計支援システムを提供しております。

(2) 管渠内面の展開図化

管内面をビデオ撮影したデータをもとに、およそ20mの管渠内面をいわゆる“アジの開き”がごとく一度に平面化して見せる展開図化の技法を開発しました。(特許登録番号第3725871号) これによって、管渠更新計画のもととなる基礎データを一目で見られる状態で保管管理できます。

また、非開削技術といいますと、その大物格と



四ッ谷駅前から半蔵門方面を望む

してシールド工法があげられますが、それが周辺地盤に与える影響の理論的解析に弊社が取り組んだのは、およそ20年前でした。中心となった地盤解析技術者は遠心力載荷装置による実験的解析を推し進めてきましたし、兵庫県南部地震を契機に管渠の地震問題への取り組みにも努めてまいりました。

このように、非開削技術と弊社の接点は意外にも強く、此度の加入にいたった次第でございます。今後、会員の皆様のなかで、新しい取り組みを始められ、その理論的構築においてご苦労されるようなことがありましたら、何か弊社にお手伝いできることがあるかもしれません。お見知りおきのほど、よろしくお願い申し上げます。

(都市・地域整備部 大迫)